

RLIパートⅢ セッション1

戦略計画とクラブの分析

セッションの目標

- 1、 あなたのロータリークラブを分析する。
- 2、 戦略計画に対する立案過程を理解する。
- 3、 改善する分野を再検討する。
- 4、 如何にして、特定の改善がなされるかを議論する。

戦略計画の意義

— 築け未来を 行動力と先見の眼で —

ルイス・ビセンテ・ジアイ元RI会長



- ビジョンのない行動は浪費であり
- 行動のないビジョンは単なる夢である
- ビジョンのある行動は世界に希望をもたらす

1996年カルガリー国際大会

クラブ戦略計画とは

- 目的地にたどり着くために地図が必要となるように、クラブや地区が**目標とビジョンの達成に向けて行動するには戦略計画が必要**となります。
- ロータリアン一人ひとりが自分のロータリークラブについて考え、**クラブの総意として未来の自分のクラブのあるべき姿を具体化**していくことです

戦略立案プロセスの概要

<p>第一段階</p> <p>現状分析</p> <p>クラブの現状はどうか？</p>	<p>第二段階</p> <p>ビジョンの作成</p> <p>どのようなクラブに成りたいのか？</p>	<p>第三段階</p> <p>計画作成</p> <p>どのようにビジョンを実現できるのか？</p>	<p>第四段階</p> <p>進捗の確認</p> <p>目標への進み具合はどうか？</p>
<ul style="list-style-type: none">• 取り組むべき 戦略課題を特定する• クラブの長所と短所を把握する• 会員の満足度とニーズを調べる• 地域社会にある機会と課題を特定する	<ul style="list-style-type: none">• クラブが実現したい特徴を5~7つ挙げる• ビジョン声明をつくる	<ul style="list-style-type: none">• 戦略的事項を定める• 年次目標を立てる• 活動項目、実施期限 必要なりソースを挙げる	<ul style="list-style-type: none">• 年次目標に向けた進捗を確認する• 目標を達成できなかった場合その理由を特定する

戦略計画立案モデル

- 戦略計画の立案は、まずクラブのビジョンとその実現に向けた**優先項目の設定**から始まります。
- 次に優先項目を達成するための**年次目標**を定めます。
- **クラブの現状分析** → **ビジョンの大枠を作成** → **クラブの現状を考慮してビジョンを調整** → **ビジョン実現に向けた優先事項を設定** → **優先事項に沿って今後3～5年の年次目標を設定** → **戦略計画の実施状況を随時確認**

戦略計画立ワークシート

1. クラブの現状はどうか

あなたの地域社会が直面する『機会』と『脅威』を書き出しましょう。

クラブの強み	クラブの弱み
地域社会における会員増強発展の機会(新しいビジネス、人口の増加など)	地域社会が直面する課題(経済の悪化、競合する団体の奉仕活動など)

国際ロータリーの 戦略計画立案の 優先事項と目的

戦略計画における優先事項とその目的 1, より大きなインパクトをもたらす

目的:

- ・ ポリオを撲滅し、残された資産を活用する
- ・ ロータリーのプログラムおよびロータリーが提供する体験に焦点を当てる
- ・ 活動成果を挙げ、それを測る能力を高める

2, 参加者の基盤を広げる

目的：

- 会員基盤と参加者の基盤を広げ、多様化する
 - ロータリーへの新しい経路を創り出す
 - ロータリーの開放性とアピール力を高める
- 活動成果
- インパクトとブランドに対する認知を築く

3, 参加者の積極的なかわりを促す

目的：

- クラブが会員の積極的参加を促せるよう支援する
- 価値を提供するため、参加者中心のアプローチを開発する
- 個人的／職業的なつながりを築くための新たな機会を提供する
- リーダーシップ育成およびスキル研修の機会を提供する

4, 適応力を高める

目的：

- ・ 研究と革新、および進んでリスクを負うことへの意思を奨励する文化を築く
- ・ ガバナンス、構造、プロセスを合理化する
- ・ 意思決定におけるより多様な考え方を育むために、ガバナンスを見直す「健全な企業運営を行う上で必要な管理体制の構築や企業の内部を統治すること」